

プレス向け内覧会を開催

ー第4学舎3号館、高松塚古墳壁画再現展示室、第1学舎1号館が竣工ー

関西大学千里山キャンパスには、3月初旬から中旬にかけて、ユニークな新築施設が次々と竣工します。

つきましては、竣工式に先立って、報道関係の方々を対象とする内覧会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙中のところ誠に恐れ入りますが、取材についてご検討くださいますようご案内申し上げます。

なお、当日は、大学関係者および工事関係者が各施設をご案内いたします。

■第4学舎3号館

日時：3月5日（水）午後2時～ ＊場所は別添略図参照

概要：この建物（地上5階建）は延床面積5,612.68㎡を有し、最新の授業支援設備を備え付けた教室や実習施設のほか、建物東側には正課・正課外体育活動施設として、1階から4階までを吹き抜けにし、全面に人工芝を敷設した広さ1,387㎡の屋内練習場を設置。さらに屋上には、4面のオムニコートと155名収容の観客席を備えた“空中テニスコート”があります。



■高松塚古墳壁画再現展示室

日時：3月10日（月）午後2時～ ＊場所は別添略図参照

概要：高松塚古墳の極彩色の壁画を再現した展示施設。陶器と磁器の中間となる素材「せつ器」を素材とする陶板を使い、原寸と同じ大きさの東壁、南壁、西壁、北壁、天井を製作し、発見直後（2～3日以内）に撮影された写真を元に描かれていた壁画の色彩と、はがれ落ちた漆喰などの立体感までも再現。「飛鳥美人」をはじめ、その他の男子像や女子像、青龍・玄武・白虎の「四神」（南壁の朱雀は未確認）、金箔と朱線で表された「星宿」が、35年前の鮮やかな色合いのまま蘇ります。



■第1学舎1号館

日時：3月14日（金）午後2時～ ＊場所は別添略図参照

概要：この建物（地上6階建）は延床面積11,329.36㎡を有し、教室や実験・実習施設のほか、2階ロビーには、一昨年、オーストリアで発見された「豊臣期大坂図屏風」を美術陶板で再現のうえ展示。同屏風は、同国南部のグラーツ市にあるエッゲンベルク城内に残されているもので、絵師や制作年代、オーストリアに渡った時期や経緯については不明のため、関西大学とグラーツ市内の州立美術館が共同研究を進めています。



【追 記】

各施設の竣工式は、それぞれ次のとおりです。

竣工式当日に取材していただくことも可能です。

なお、会場はいずれも内覧会と同様の場所です。

・ 第4学舎3号館 竣工式

3月6日（木）10:50～ テープカット、10:55～ 見学、11:10～ 竣工式

・ 高松塚古墳壁画再現展示室 竣工披露

3月11日（火）10:50～ テープカット、10:55～ 見学、11:20～ 祝賀会

・ 第1学舎1号館 竣工式

3月17日（月）10:50～ テープカット、10:55～ 見学、11:10～ 竣工式

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

千里山キャンパス案内図

◇アクセス

－電車で来られる場合－

阪急千里線「関大前」駅北改札口を出て徒歩約10分

－お車で来られる場合－

下図「自動車入構口」からお入りください。

